

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

病害虫防除情報第5号

キクのハダニ類の発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

- 1 作物名 キク
2 病害虫名 ハダニ類
3 発生状況

- 1) 12月中旬現在の発生状況は表1のとおりで、発生面積率、寄生葉率ともに高い数値となっている。
2) 向う1ヶ月の長期予報によると、気温は平年より高いと予想されており、本虫の増殖に好適な条件が続くと考えられる。 (鹿児島地方气象台 12月15日発表)

表1 12月中旬の巡回調査時の発生状況

	発生面積率			寄生葉率		
	11月	12月	1月	11月	12月	1月
本年	71.5%	62.5%		19.1%	6.8%	
H17	0.0	0.0	62.5%	0.0	0.0	11.5%
H16	12.5	0.0	25.0	0.5	0.0	6.1
H15	12.5	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0

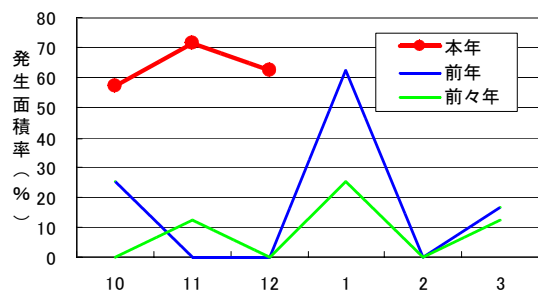


図1 ハダニ類の発生面積率の推移

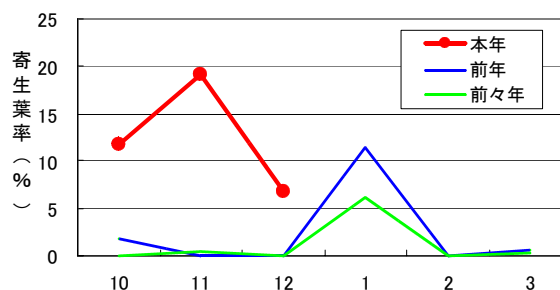


図2 ハダニ類の寄生葉率の推移

4 防除上の注意

- 1) ハダニ類は主に葉裏に寄生し吸汁するので、多発すると葉に点々とかすり状の小白斑を生じ、商品価値を著しく低下させる。
- 2) 多発生後の防除は困難となるので、早期発見・早期防除に努める。
防除のポイントは次のとおり。
 - ① 葉害・葉液による汚れが懸念されるため、花芽分化期前までには防除を行う。また、葉裏に薬剤がかかるように丁寧に散布を行う。
 - ② ハダニ類はキク以外の植物にも寄生するため、ほ場内外の除草を行う。
 - ③ 寄生葉(被害残渣)はほ場内に放置せず、ビニル袋などに密封して適切に処分する。
- 3) 同一系統薬剤の連用は避け、異なる系統の薬剤のローテーション散布に努める。
- 4) 防除薬剤等その他の詳細については、病虫害防除・肥料検査センター、総合農試生物環境部、農業改良普及センター等関係機関に照会する。
- 5) 農薬使用基準を遵守し、ポジティブリスト制度への対応を含め、危被害防止とドリフト防止に努める。

《連絡先》

病虫害防除・肥料検査センター 米良

TEL. : 0985-73-6670 FAX. : 0985-73-7499

ホームページ : <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>

E-mail : byogaichu-hiryu@pref.miyazaki.lg.jp